

# 「高千穂郷」通信

NO.201

令和元年10月号

(発行：宮崎県西臼杵支庁)



## 【祝】御長寿！ 百歳長寿者訪問・敬老祝賀会

9月5日（木）に県内男性最高齢である高千穂町岩戸の高藤仁市さん（106歳）を鎌原宜文副知事が訪問し、祝福しました。

また、敬老の日に合わせて、西臼杵郡内の百歳になられる方々を工藤支庁長や各町長が訪問し、内閣総理大臣及び知事からの祝い状と記念品の贈呈を行いました。

郡内の養護老人ホーム及び特別養護老人ホームにおいては、敬老祝賀会が開催され、入居者やご家族のみなさん、職員全員で祝福しました。

皆様の更なる御長寿をお祈り申し上げます。  
いつまでもお元気にお過ごしください。



- 県内の百歳以上の方・・・・・・・・・・・・・・・・ 887名（男性101名、女性786名）
- 西臼杵郡内の百歳以上の方・・・・・・・・・・・・ 27名（男性 5名、女性 22名）
- （今年度に百歳を迎えられる西臼杵郡内の方）・・・・ 12名（男性 2名、女性 10名）

※9月15日時点



## 彩り豊かに、高千穂町田んぼアート



高千穂町中川登集落において、今年の6月に手植えをした「田んぼアート」が集落内の棚田を彩りました。

実った穂が描くアートは、微笑むうずめちゃんが印象的な、令和の幕開けに相応しい出来映えとなりました。

9月20日（金）には、同集落公民館で観田祭が開催されました。

実りに感謝するとともに、高千穂町の農業について今後の発展に向けた思いを語り合う、活気あふれるひとときとなりました。



◁ うずめちゃん  
高千穂町観光協会  
マスコットキャラクター

## ひのかげ栗直売市の開催

9月15日（日）に道の駅青雲橋（日之影町）において、ひのかげ栗直売市が開催され、「高千穂・ひのかげくり」の青果や、焼き栗、栗ジャムの直売が行われました。

みやざきブランド「みやざきびっ栗」に認証されている品質日本一の日之影の栗は大人気で、開店は7時30分からでしたが、早くからお客様が並び、250kgほどが販売されました。



また、目の前で焼き上げた焼き栗も、焼き上がるとすぐに売り切れるほどの人気で、購入したお客さんはホクホクの秋の味覚を楽しんでいました。

主催者の高千穂地区果樹振興会日之影支部甲田支部長は「多くの人に来てもらい、栗を買っていただき大変うれしい」と喜んでいました。





## 祭りアイランド九州で西臼杵PR



9月28日(土)、29日(日)に熊本市の熊本城周辺にて、九州・山口地域の祭りが集まった「祭りアイランド九州」が開催されました。下通アーケードでは各県の観光ブースが設置され、宮崎県のブース内で高千穂町観光協会と合同で、西臼杵観光推進連絡協議会として西臼杵3町の観光PRを行いました。ブースには、「高千穂はこの前行きました、また行きたいです」「いつの時期がおすすですか」など声が寄せられるなど、とても多くの来場者に訪れていただきました。

当日は、熊本城の心もとにある城彩苑にて岩戸五ヶ村地区神楽保存会が高千穂の夜神楽を披露しました。

手力雄の舞、鉦女の舞、戸取りの舞、御神体の舞の4つの舞を公開しました。

全ての舞の終了後は、せんぐ餅の配布を行い、来場者に変喜ばれていました。



## 高千穂 県北地区SAP合同夏期大会の開催

9月13日(金)にフォレストピア森林交流館(五ヶ瀬町)において、県北地区SAP合同夏期大会が開催され、講演会と交流会が行われました。大会には東臼杵の4市町と西臼杵の3町SAP会員が参加しました。

講演会では高千穂町役場総合政策室の田崎友教主事をお招きして、「神々と自然と人とのつながりを次世代へ」と題し、世界農業遺産について御講演いただきました。高千穂郷・椎葉山地域における農業や人との繋がりなど、地域における日常の暮らしの価値についてお話しされ、会員は熱心に聞き入っていました。

交流会では、それぞれのSAP活動や農業経営について意見交換を行い、県北地区におけるSAPの役割について活発に話し合い交流を深めました。

高千穂郷・椎葉山地域  
世界農業遺産

▼伝統農業と文化を未来へ繋ぐ

GIAHS  
Takachiogo - Shiibayama





# 土 木 課 からのお知らせ

宮崎県屋外広告物条例施行規則が一部改正され、平成30年11月1日に施行されました。これに伴い、それまで禁止地域・規制地域のいずれでもなかった地域が第1種規制地域となり、広告物の掲出に許可が必要となりました。

詳細につきましては、西臼杵支庁土木課（管理担当）までお尋ねください。

屋外広告物の許可申請につきまして、今後とも皆様の御理解と御協力をよろしくお願い致します。

## ひなた生活圏づくり ワークショップ



9月4日（水）に、高千穂町の野方野公民館で、住民自らが自分の地域の課題を把握し、対策を考える地域ワークショップが開催されました。

野方野・大平地区に住む約30人が参加し、7～8人のグループ内で地域の将来について話し合いました。神楽保存や、空き家問題、行事の運営の不安など、課題の共有を行いました。

参加者からは、「今まで話してこなかったことを話せた。このワークショップを通して考えていきたい」と感想が述べられました。

10月1日には第2回を開催し、11月7日に第3回を開催予定です。

## 五ヶ村観月祭



9月16日（月）に、高千穂町の「神楽の館」で観月祭が開催されました。

当日は、参加者にかっぽ鶏やかっぽ酒が振る舞われました。また、刈干切唄の披露もあり、会場は大変賑わっていました。

神楽の館は、五ヶ村公民館村おこしグループの村おこしメンバーらが天岩戸夜神楽の継承・発展と村に伝わる文化伝承のために、自分たちの力で移築し、完成させたものです。元は日之影町にあった古民家でしたが、現在は観光客をもてなす素晴らしい場所に生まれ変わっています。


ぜひ一度足をお運びください。

### 民宿 神楽の館

住所：宮崎県西臼杵郡高千穂町大字  
岩戸五ヶ村93（天岩戸の湯近く）  
電話：0982-76-1213

### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

Facebookページ  「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！

記事として紹介できるイベントや取組等がありましたら、上記まで御連絡ください！

